

2023年10月2日
商工中金

EV 関連部品の供給拡大のため工場を新設する 日建ラス工業株式会社様をポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金(大阪支店)は、日建ラス工業株式会社様(本社:大阪市北区、代表:福島 忠敬様)に対し、工場新設に必要な資金5億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス(※)を適用しています。

同社は、1924年創業の金属プレス製品製造業者です。0.1mm以下の極薄金属箔の加工技術に優れており、顧客メーカーの商品開発段階から参画するなど開発力が高いことが特長です。

今回同社は、市場拡大が見込まれる新エネルギー分野やEV関連分野を取り込むため、工場の新設を計画。同拠点での生産量や新規雇用数をサステナビリティに関するKPI(注)を設定することで、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

(注)同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所(JCR)より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標(KPI)を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【日建ラス工業株式会社様の概要】

所在地	大阪府大阪市北区本庄西2-12-12
代表者	福島 忠敬 様
業種	金属プレス製品製造業
資本金	1,300万円
従業員数	49名(2023年7月時点)
設立	1951年4月



【新設する鹿児島第三工場イメージ】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

